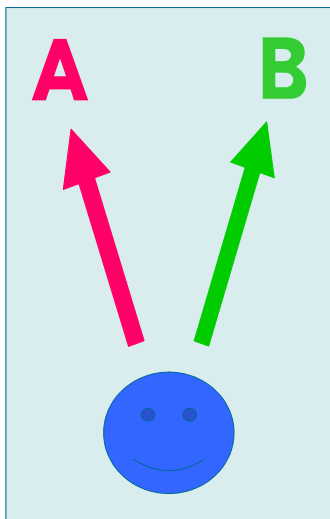


4月の新年度スタートから、2ヶ月経ちました。第1回実力テストも終了し、中間テスト、壮行会、郡総体、各種コンクールに向けて、翠峰学年全員、一生懸命取り組んでいるところです。この6月、衣替えの季節になると、進学実績のある高校を中心に体験入学の案内が届き始めます。

進路についての考え方

進路とは見ての通り、進む路と書きます。どこへたどり着く路かということと将来の夢につながる路です。その路は一本ではなくたくさんの分岐点があります。しかし、進める路は一本だけ。そして、その扉は自動ドアではなく、他の誰も開けてくれません。生徒自身の力で開けなくてはならないのです。進みたいと思っている路の扉は大きく重い扉かもしれません。しかし、一人一人がもつ夢を実現しようとする力は大きいものです。どんなに大きく重い扉でも、その向こうに夢への路が待っています。一人一人がこれから精一杯の努力を積み重ね、夢への最初の扉を開くことを願っています。

進路を決定するのは？



A校・B校どちらを選択？

進路選択の 判断基準

進路情報や知識
夢・将来への考え
適性・能力

普段から状況を判断し、悩み
迷い、考える経験が重要

進路を決定するのは誰でしょうか。保護者の考え、先生のアドバイスもありますが、最終決断は生徒本人です。目標に対して自分の好み、価値観、能力に合っているかどうか（適性といいます）を考え決めていくものです。

他人に合わせたり、自分で納得できないまま選択した学校だと挫折するケースが多くみられます。その選択のための能力は生徒個人のそれまでの生活経験によって身に付けられます。日常の判断の経験がいざというときの決断力のもとになります。

まもなく体験入学の申込が始まります

体験入学は進路目標を明確にし、学習意欲を喚起するためにも重要なイベントです。現実的な進路目標、適性等も考慮し、参加校を決めて欲しいと思います。本校の体験入学申込の流れは下記の通りとなります。

・体験入学の申し込みの手順

- ① 各学級に体験入学実施日と校内締切日を掲示し、学年通信で保護者にも通知する。
- ② 体験入学を希望する高校・学科を生徒と保護者で相談し、確定する。
- ③ 学級担任に参加の意志を伝え、担任から参加同意書を受け取る。
- ④ 校内締切日まで、参加同意書に必要事項（保護者署名・認印）を記入し、担任に提出する。

※参加同意書の提出をもとに大曲中の参加者名簿を作成し、各高校に申し込みます。参加の意志を伝え、同意書を受け取っただけでは、申し込みになりませんのでご注意ください。

※実施時期が近づくと各校のWebページにも詳細が掲載されます。参考のため、昨年、体験入学の案内が届いた高校の体験入学実施日、校内締切日を裏面に記載しています。